

鳥栖市投げ込み資料

平成28年10月14日

報道機関各位

鳥栖市教育委員会
学校教育課長 柴田 昌範

鳥栖市立旭小学校 PTA 会員研修会・教育講演会及び
車いすテニス体験会への取材のお願いについて

このことについて、下記のとおり開催しますので、取材を依頼いたします。
ご不明な点がございましたら、直接、旭小学校の教頭または下記の担当までお尋ねください。

記

- 1 事業名：鳥栖市立旭小学校 PTA 会員研修会・教育講演会及び車いすテニス体験会
- 2 期 日：平成28年10月18日（火）
- 3 場 所：鳥栖市立旭小学校 体育館
- 4 日程
 - ① 2校時(9:35～10:20)・・・PTA 会員研修会・教育講演会
対象：PTA 会員、4,5,6 年児童
 - ② 3校時(10:40～11:25)・・・車いすテニス体験会
対象：6 年児童 129 名
- 5 内容

本校では1年に1回PTA会員を対象に講演会を行っているが、今年度はオリンピックイヤーということもあり、リオパラリンピックの車いすテニスに出場した川野将太選手のコーチをしている吉永寛和氏を講師に迎える。吉永氏は、NPO 法人スポーツラボ GABAI さがの代表でテニスの指導者。現在、旭小校区に在住し本校にお子さんを通わせている保護者でもある。十年ほど前から車いすテニス指導も始め、川野将太選手をロンドンオリンピック、リオオリンピックに送り出した。現在、体にハンディキャップをもつ小学生や

中高生の子どもたちにも車いすテニスの楽しさを教えている。

川野選手らを教える中で体にハンディキャップを抱えながらも夢に向かってがむしゃらにがんばる姿、あきらめない強い心に感銘を受け、この姿を旭小の子どもたちにぜひ見せたい、伝えたいという思いから今回の講演会につながった。

7月には旭小の4，5，6年生の子どもたちに川野選手のことを紹介してもらい、リオパラリンピック壮行会で旭小の子どもたちが書いた激励の言葉を届けてもらった。

今回は、吉永氏の話だけでなく、川野選手から旭小の子どもたちへのビデオメッセージも紹介してもらうことになっている。

また、保護者には「子どもの一番の応援者は親である」こと、「親として子どもを支えていくこととは」など、同じ保護者として、また、車いすテニス指導を通して感じたこと等を語ってもらう。

講演会后、6年生は実際に競技用車いすテニス体験も行う。吉永氏は、直に体験することで子どもたちが自分の心で何かを感じ取ってくれればと期待している。

担当

学校教育課

指導主事 中島 達也

TEL：85 - 3520

鳥栖市立旭小学校

教頭 永原 里美

TEL：83 - 2806